

～学校・保護者・地域をつなぐ学校だより～

# 椿キッズ

We are Tsubaki-kids.

第27号

鈴鹿市立椿小学校  
Tel. 059-371-1014

令和3年10月25日

## 後期児童会役員選挙が行われました！！

10月13日（水）後期児童会役員の立会演説会が行われました。4～6年生の児童対象で、9人の立候補者が応援者とともに公約を発表した後、投票を行いました。どの子どもも目指したい椿小学校の姿や自分の長所をどうやって生かしたいか訴えました。6年生はゆとりがある演説で、身振り手振りで貫禄のある姿が見られました。また、今回4人の5年生が立候補していましたが、初々しいながらも堂々と力強く演説をすることができていました。



大人の選挙同様 一人ずつ投票箱へ



上級生の姿を見て育ってきてくれていることを頼もしく思いました。聞いていた子どもたちも真剣に、聞き逃さないようにしていた姿が素晴らしかったです。正式な選挙と同様、選挙管理委員会の運営で厳正に投票活動ができていました。

結果は全員6年生となりました。後期の児童会も頑張ってくれと思います。

## 5年生 エプロン製作に向けてのミシンの授業



家庭科5年生は、初めてのミシンの操作を学びました。今回は、ボランティアさんや用務員の江藤さんに補助をしていただきました。これまで、手縫い（ボタン付けを含む）の実技があり、いよいよミシンです。エプロンの完成目指して、返し縫い、曲がり角、縫い終わり、直線縫いの基本を学びます。過去に、『『ボタンのちぎれた服は直さず捨てます』という大人が増えている』というニュースを思い出しました。生活していくために必要な技能を、小さい時から楽しんでできるようになるといいです。上手にできてもできなくても関係ありません。子どもたちは集中して、真剣に針の向こうを見つめていました。



✧入賞おめでとう！！✧

第50回三重県発明くふう展 10月16, 17日津リージョンプラザにて  
応募作品「学校から家まですべり台」  
三重県教育委員会教育長賞 4年 村部 最勝 さん



# 4年生伝統工芸に触れる「伊勢型紙制作体験」

丁寧に指導いただきます。



10月14日(木)に、伊勢型紙協同組合の方たち2人にお越しいただき、4年生が伊勢型紙を使った「あかり」の制作をさせていただきました。これから国語、社会科で「伝統工芸」の学習を行うにあたっての体験です。三重県には伝統工芸品が



5つあるということですが、鈴鹿市は「鈴鹿墨」と、この「伊勢型紙」ということです。何回も何回も染めと干しを繰り返し、やっと出来上がる渋染めの様子と、たくさんの図案や気の遠くなるような彫りの種類と道具・技を教えていただき、教室にはその都度「すごい!」「きれい!」と歓声が上がりました。美しい物には時間と根気と情熱が必要ですね。子どもたちは夢中で彫を進め、素敵な作品が仕上がりました。



集中して彫刻刀で彫っています。

## “このみ”ってなあに?ちがいを理解と行動に…人権学習



ロールプレイの発表 次は誰がやりますか?

2年生の仲良しの子たち。外に遊びに行こう」と誘われて、違うことをしたいのに断れず、気まずい思いや、もやもやしてしまう…よくある光景です。言いたいことが言えない関係は、決していい関係とは言えません。

それぞれに好きなことや物にはこだわりがあります。人と人は違うので、一緒に何かをするときは互いの気持ちを確かめ合って、互いを尊重しながら歩み寄ることが必要だということを、ロールプレイを通して考える授業をしました。これは、大人の世界でも難しいことです。

言いたいことを主張し合うと、けんかになることもあります。ちがいを楽しむことや面白いことができれば、どんなに豊かに生きることができるでしょう。特に子どものうちは、思ったことを素直に出して、けんかをしながらも、やがて互いを尊重し合えるように、かかわり方の練習をやってほしいと思います。また、言いたいことを言い合っても、受け止められ安心できる雰囲気作りも大切にしていきたいです。

### 1. 2年生 収穫の秋を感じる食育授業より・・・



「さつまいも」は野菜だと思いますか?  
(…ん?イモ類なの) : 栄養教諭の横山先生より

先月学校菜園のさつまいも掘りを楽しんだ低学年は、「さつまいも」や「冬にとれる野菜」の効能についての学習で、どの部分を食べているのか、調理法と季節との



関係などを学びました。温かい汁物の給食がおいしい時期となってきました。